

第10回議員政治倫理条例策定特別委員会小委員会会議録

- 1 開会日時 令和2年7月31日（金）午前10時0分
- 2 閉会日時 令和2年7月31日（金）午前11時44分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員
1 番 永徳 省二君 3 番 佐藤 武君 7 番 大口 浩志君
8 番 治徳 義明君 13 番 福木 京子君 15 番 岡崎 達義君
- 5 欠席委員
な し
- 6 事務局職員出席者
議会事務局長 元宗 昭二君 副 参 事 逢坂紀美子君
- 7 協議事項 1) 条例案の検討
2) その他
- 8 議事内容 別紙のとおり

午前10時0分 開会

○小委員長（佐藤 武君） おはようございます。

これから第10回議員政治倫理条例策定特別委員会小委員会を開会します。

本日の委員会にお配りしておりますけれども、前回条例案の疑問点ということで、本日は総務課の法制班の津田副参事に来ていただいておりますけれども、あくまで意見交換という形で委員会を休憩をしてお互いの疑問点とか意見交換をしたいというふうに思います。といたしますが、やはり法解釈、条例の解釈というのはいろいろ分かれる部分がありますので、津田副参事の御意見が全面的に出てもいろいろ問題になる部分が懸念されますので、あくまで意見交換ということで進めたいと思います。

それで、本日の質問事項ということで数点の項目をお配りしておりますので、御確認ください。それから、一番新しい小委員会の条例案ということでお配りしておりますので、よろしく御協議ください。

ここで、休憩に入って意見交換ということにしたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

それでは、休憩します。

午前10時2分 休憩

午前11時35分 再開

○小委員長（佐藤 武君） 委員会を再開します。

いろいろな意見交換ができたというふうに認識をしました。そうした中で、今度は条例の一定の成文をつくって、それで倫理条例策定特別委員会を開催するという流れになると思います。日程的には、治徳委員長さん、どうでしょうか、また後日調整しますか。

○小委員（治徳義明君） 後日というのもあれなんで、もう1つ、改革委員会なんかとの絡みで。

○小委員長（佐藤 武君） 議会改革ですか。

○小委員（治徳義明君） 調整をかけたほうがいいんじゃないかとは思いますが。

○小委員長（佐藤 武君） この条文の整理が事務局さんとしてもあるんで。

○小委員（治徳義明君） 相当時間がかかるでしょう。

○小委員長（佐藤 武君） はい。

○小委員（大口浩志君） この条文を前もってこれを、当日ぽんとこれだけのものをテーブルの上に置くのか、前もって渡していただけるのか。

○小委員長（佐藤 武君） それは、治徳委員長の判断でちょっと。

○小委員（福木京子君） 前もって渡してあったらなあ。

○副小委員長（岡崎達義君） 今さら文句を言われてもどうしようもない。

○小委員（治徳義明君） 1度お聞きしてるので、その案を見てもらった、あれは資料を渡し

ましたよね。渡した上で意見を聞きましたよね。

○議会事務局長（元宗昭二君） どうだったかな。

○小委員（治徳義明君） ですから……。

○議会事務局長（元宗昭二君） たしかこれじゃあどうたらこうたらという人が何人かいらっ
しゃいましたよね。

○小委員長（佐藤 武君） はい、そう。

○小委員（治徳義明君） 2遍も3遍もそういうことをする必要もないような気もするし。

○議会事務局長（元宗昭二君） これを4月に渡しとるかな。

○小委員（治徳義明君） 渡しましたよね。

○議会事務局長（元宗昭二君） ええ。

○小委員（治徳義明君） 条例案を。

○副小委員長（岡崎達義君） 渡しとる。

○小委員（福木京子君） どっかいつとるかもわからん。

○小委員長（佐藤 武君） そりゃそうだ。

○小委員（福木京子君） 間があいとるから。

○小委員（大口浩志君） 一番変わっとるのは宣誓書がある。

○小委員（治徳義明君） 宣誓書だけの話でしょう。

だったら、論議としては通りますよね、その日に御意見を。

○小委員長（佐藤 武君） そうじゃな、4月6日に出しとるな。いや、4月14日。

○議会事務局長（元宗昭二君） 4月14日ですね。

○小委員長（佐藤 武君） 14日ですか。

○小委員（治徳義明君） それならいいじゃないと思うんですけど、どんなですかね。

○小委員長（佐藤 武君） それなら、当日配付。

○小委員（治徳義明君） 当日でもね、一度渡してるんですもん。

○副小委員長（岡崎達義君） 要するに、我々は委任を受けたわけじゃからな。

○小委員（大口浩志君） いやいや、もうそんなことは忘れた人がほとんどで。

○小委員（治徳義明君） 忘れとる忘れてないは……。

○小委員長（佐藤 武君） 倫理条例案と倫理規程を配ってます。

○副小委員等（岡崎達義君） 配ってますよね。

○小委員（大口浩志君） 委員長、そこで押し込まれて譲ったような発言をしないでよ。

○小委員長（佐藤 武君） そうそう。

○小委員（大口浩志君） そういう面で優しいから。じゃから、さっきのパブコメも、いろん
な話をきょうここでしたやつは、絶対治徳委員にとってはどえらい肥やしになったと思うん
だ、それは。全部なしるような言い方じゃけえ。だから、ここでもよくもみましたというのは

事実だから。

○小委員長（佐藤 武君） うん、そうそう。

○副小委員長（岡崎達義君） ぼっこう意見を受け付けんでもええ。委任を受けてやっとなんじやもん。

○小委員（治徳義明君） あれですよ、パブコメも全会一致でしませんというよりも自分の意見がね。

○小委員長（佐藤 武君） そう、もちろん。

○副小委員長（岡崎達義君） 最後になったら尻まくって。それなら、おまえらがせいと言う。

○小委員（大口浩志君） いやいや、治徳委員、それは言えません。

○小委員長（佐藤 武君） はい、そしたら。

○議会事務局長（元宗昭二君） 小委員会も最終的にこれを出しましょうっていうやつをやっぱりやっとかんといかんのかなど。

○小委員長（佐藤 武君） もう1回。

○小委員（大口浩志君） 訂正したやつを。

○議会事務局長（元宗昭二君） 1回訂正したやつを見ていただいて、じゃあこれで正しいというか、特別委員会のほうへ戻しましょうっていうやつを1遍どっかでやっていただかんと。

○小委員長（佐藤 武君） そうじゃなあ。

○議会事務局長（元宗昭二君） きょうはあくまでも検討、勉強会だけなんで、どこかで1度、この小委員会で最終決定案をつくって、そして特別委員会、そちらのほうに持っていただくような会を。

○小委員（福木京子君） 全協は20日、8月20日。

○小委員長（佐藤 武君） 8月20日なの。

○小委員（福木京子君） その前に1回しとかにやいけん。

○小委員（大口浩志君） このグレーの網かけのところやら赤字なんかを全部はしょったやつをもう1遍つくり直して確認ということだな。今言われたんはそういうことでしょう。

○議会事務局長（元宗昭二君） そのとおりです、はい。全協が20日なので、その後に議会改革検討委員会が入ってます。するとすればその後。

○副小委員長（岡崎達義君） 20日というたら8月20日なのか。

○議会事務局長（元宗昭二君） はい。それでいけば一番9月へのスムーズさはあるのかなって思います。ただ、例えば9月議会の最終日に出すのであれば、もう少し余裕があります。ただし、そうなってくると、議会中のどこかで全員が集まるといえば例えば、難しいな今回は。

○副小委員長（岡崎達義君） 20日でもいいんじゃないのか。

○小委員長（佐藤 武君） 20日でもいいですか。

- 副小委員長（岡崎達義君） そんな時間がかからんと思うよ。
- 小委員（大口浩志君） 30分ありゃあいいんじゃないのか。
- 小委員長（佐藤 武君） なら20日にしましょう、20日、議会改革検討委員会の後。
- 小委員（福木京子君） 終わった後ですか。
- 小委員長（佐藤 武君） はい。
- 小委員（治徳義明君） 小委員会がね。
- 小委員長（佐藤 武君） 小委員会。
- 小委員（福木京子君） ああ、小委員会のこと。
- 小委員長（佐藤 武君） そうです。
- 議会事務局長（元宗昭二君） それで、ただ全体会をいつするか。
- 小委員（福木京子君） 全体会はいつ、議会中ですか。
- 小委員長（佐藤 武君） それなら、また調整して。
- 副小委員長（岡崎達義君） 調整してもらえるか。
- 小委員（治徳義明君） いや、最終日に出すということだから、少し時間が必要になるわけでしょう。
- 小委員（大口浩志君） だけど、最終日はてんこ盛りだから初日のほうがええんじゃないのか。
- 小委員長（佐藤 武君） 初日というたら厳しいよ。
- 議会事務局長（元宗昭二君） 初日に出すのだったらもう20日には。
- 小委員長（佐藤 武君） 間に合わない。
- 小委員（福木京子君） 時間がないです。
- 小委員（大口浩志君） 最終日にはどえらいあるで、こういうたら。
- 副小委員長（岡崎達義君） だから、出すだけ、最終日。議案として出すだけなら、そんなあれは要らん。それまでに見てもらおう。
- 小委員長（佐藤 武君） 質疑が出なんだからね。出るほうがおかしいんじゃないけど。
- 副小委員長（岡崎達義君） 出るほうがおかしい。
- 小委員長（佐藤 武君） でも出るんよ。
- 小委員（福木京子君） 言わないで。
- 副小委員長（岡崎達義君） だから、その間に1日、9月議会の最中に委員会全体のその…
- …。
- 議会事務局長（元宗昭二君） しないと出せないの。
- 小委員長（佐藤 武君） 出せないね。
- 副小委員長（岡崎達義君） だから、どこかまた委員長、副委員長で決めといてもらやあええ。

○議会事務局長（元宗昭二君）　そうですね。そうしていただかんことにはちょっと、この小委員会ではこれは決定というわけには。

○小委員（大口浩志君）　特別委員会って18人でしたっけ。

○議会事務局長（元宗昭二君）　18人でした。

○小委員（大口浩志君）　議長入ったっけ。

○副小委員長（岡崎達義君）　議長、入っとる。

○小委員（福木京子君）　何か一般質問が3日あるじゃろう。

○小委員長（佐藤　武君）　31日でもええが、一般質問の後。

○副小委員長（岡崎達義君）　みんなが一般質問をぎょうさんしゃべらんかったら、時間が早く済む。

○議会事務局長（元宗昭二君）　まあ31日でも1日でも。

○小委員（福木京子君）　3日ととるから何人出すかじゃな。

○議会事務局長（元宗昭二君）　そうです。

○小委員（福木京子君）　4人じゃ5人じゃ。

○副小委員長（岡崎達義君）　議運は開かれとるのか。

○小委員長（佐藤　武君）　それは通告が出てない。

○議会事務局長（元宗昭二君）　まだ20日にならないと最終決定にならないんで、今のところは予定としたらそうですね、一般質問が31と9月1日、9月2日、3日間で一般質問を行う予定の予定です。

○副小委員長（岡崎達義君）　だから、10人、12人出たら4人、4人、4人だけど、人によるわな。

○小委員長（佐藤　武君）　またえらい嫌み。

○小委員（福木京子君）　まあ4人ならば。

○副小委員長（岡崎達義君）　長いのが入ったたらやっぱり時間が物すごいとられる。

○小委員長（佐藤　武君）　そりゃあそうです。

○副小委員長（岡崎達義君）　短い人は。

○小委員（治徳義明君）　今回は短縮ですか。

○議会事務局長（元宗昭二君）　その予定です。

○小委員（福木京子君）　6月と一緒か。

○小委員長（佐藤　武君）　はい、20分な、そうそう。

○小委員（福木京子君）　6月と一緒だから。

○副小委員長（岡崎達義君）　10分でええかなと思うたんじゃけど。

○小委員（大口浩志君）　いや、とりあえず15分にするんかなと思うて。もうちょっとふえたらすると。この間20分じゃから、ちょっと5分短縮を。

○小委員長（佐藤 武君） ほんなら、とりあえず31日の一般質問後にしときますか。

○議会事務局長（元宗昭二君） 仮に全体はね。

○小委員（福木京子君） 全体か。

○小委員長（佐藤 武君） 全体、でも全体じゃからなあ。

○小委員（大口浩志君） ほんなら、20日が勝負だな。

○小委員長（佐藤 武君） そうそう。

31日、特別委員会をやってもよかったっけ、本会議中に。

○副小委員長（岡崎達義君） やっぱりそこらはきちっとしてよ。

○小委員（福木京子君） 大体みんな外すわな。

○小委員（治徳義明君） 仮にそうしときましよう。

○小委員長（佐藤 武君） 仮に、はい。

○小委員（福木京子君） まだ予定を。

○副小委員長（岡崎達義君） まだ議運も済んでないしな、これ。

○小委員（大口浩志君） ほんなら、とりあえずは20日が小委員会で31日が全体会ということで。とりあえず今は（仮）で。

○小委員長（佐藤 武君） はい。

○小委員（治徳義明君） 小委員会はもう決定か。

○小委員長（佐藤 武君） はい、決定です。20日まで余り日にちがないと思うんだけど、よろしくお願いします。

それじゃあ、ほかにありませんか。ないですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○小委員長（佐藤 武君） なければ、これで第10回の議員政治倫理条例策定特別委員会の小委員会を閉会します。

大変御苦労さまでした。ありがとうございました。

午前11時44分 閉会